

【基本施策5】 「みる」「支える」スポーツの推進

		所属名	スポーツ振興課					
事業No.	事業名							
36	【重点事業】トップアスリートを招へいしたスポーツイベントやスポーツ教室の開催							
事業概要	トップアスリートを招へいしたスポーツイベントを実施し、スポーツへの関心やきっかけづくりとする。							
計画目標	拡充	目標に対する評価	B:計画目標を達成した	コロナ影響	無			
令和6年度 実績	①めぐろスポーツまつり ・硬式テニス（杉田 祐一さん）、ソフトテニス（山口 大地さん） ②2020大会レガシー事業 ・テコンドーデモンストレーション見学及び体験教室（鈴木セルヒオさん、工藤俊介さん、加藤柚帆さん、北出達也さん、菅井奏さん、中島美鳳さん、東島星夜さん、柳優海さん、森川遙那さん、鈴木颯さん、阿渡健太さん） ・トップアスリート交流事業（taisukeさん、大崎佑圭さん、村上茉愛さん） ③指定管理者事業 ・駒場体育館 オリンピアン（競泳 末永雄太さん） ・区民センター体育館 元日本代表選手（ソフトテニス 山口大地さん） ・碑文谷体育館 初心者ジュニア野球教室（元プロ野球選手 一場 靖弘さん） ・中央体育館 B3リーグ「しながわシティーバスケットボールクラブ」によるバスケットボールクリニック							
評価の理 由	新型コロナウイルスの影響もほぼなく、様々なトップアスリートとの交流事業を実施することができ、区民の方々にスポーツへの興味関心を持ってもらうきっかけづくりができた。							
課題など	オリンピック競技だけではなく、パラリンピック競技を中心とした障害者スポーツ競技にも、より関心をもってもらえるよう、障害者スポーツ競技のトップアスリートに協力をしてもらい、イベント等の開催の継続が必要である。							

所属名	スポーツ振興課
事業No.	事業名
37	スポーツ表彰
事業概要	スポーツを通じて優秀な成績を収めた区民及び団体を表彰し、その功績を称えることにより、区民にスポーツを奨励する。また出場した大会等の情報をホームページに掲載する。
計画目標	継続 目標に対する評価 A:計画目標を 上回って 達成した コロナ影響 無
令和6年度 実績	<ul style="list-style-type: none"> ・国際大会 個人10人、団体1件 ・全国大会 個人7人、団体2件 ・関東大会 個人9人 ・東京都大会 個人17人、団体6件 <p style="text-align: right;">計52件</p>
評価の理 由	目黒体育協会や区内私立学校等への照会のほか、区報やSNSで周知を行ったことにより、過去最高の52件の成績を表彰することができた。
課題など	表彰制度のさらなる周知・表彰対象者情報収集方法など。

所属名	教育政策課			
事業No.	事業名			
38	児童・生徒表彰			
事業概要	様々な活動の場において優れた活躍のあった児童・生徒を応援するため、表彰を行う。			
計画目標	継続	目標に対する評価	B:計画目標を 達成した	コロナ影響
令和6年度 実績	個人 スポーツ関連35名			
評価の理 由	様々な活動の場において優れた活躍のあった児童・生徒を表彰することで、他の児童・生徒を含めて今後の励みとすることができた。			
課題など	特になし			

	所属名	スポーツ振興課		
事業No.	事業名			
39	【重点事業】障害のある人とのんがともに行うスポーツ事業の実施			
事業概要	障害のある人とのんがともに行うスポーツ活動の機会を提供する。			
計画目標	拡充	目標に対する評価	B:計画目標を 達成した	コロナ影響 無
令和6年度 実績	<p>【駒場体育館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい広場：2日 47人 ・みんなでダンス：1日 31人 <p>【区民センタースポーツ館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふれあいスポーツフェスティバル 1日 30人 <p>【碑文谷体育館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リレーションシップバランスボール 1日 6人 <p>【中央体育館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい体操 11日 158人 ・ふれあいスポーツ広場 11日 105人 ・スポーツde障がい者交流会 1日 100人 ・区民交流ボッチャ大会 112人 <p>【八雲体育館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・めぐろふれあいフェスティバルdeスポーツ 1日 58人 <p>【砧野球場・サッカー場】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・砧ふれあいスポーツ広場（台風10号の影響による水害被害のため中止） ・砧ふれあいスポーツ教室（台風10号の影響による水害被害のため中止） <p>【碑小学校屋内プール】ふれあい水泳教室（5日間 99人）</p>			
評価の理 由	障害者スポーツ指導員などを中心に、障害のある人とのんがふれあえるような教室・講習会及び交流機会等を実施した。			
課題など	参加者が少ない教室などもあるため、実施方法や周知の仕方等について引き続き検討し、スポーツを通じてより多くの人にコミュニケーション機会の場を提供できるよう取り組む必要がある。			

	所属名	スポーツ振興課					
事業No.	事業名						
40	トップアスリートを招へいしたスポーツイベントやスポーツ教室の開催 <再掲 事業番号36>						
事業概要	トップアスリートを招へいしたスポーツイベントを実施し、スポーツへの関心やきっかけづくりとする。						
計画目標	拡充	目標に対する評価	B:計画目標を 達成した	コロナ影響 無			
令和6年度 実績	<p>①めぐろスポーツまつり ・硬式テニス（杉田 祐一さん）、ソフトテニス（山口 大地さん）</p> <p>②2020大会レガシー事業 ・テコンドーデモンストレーション見学及び体験教室（鈴木セルヒオさん、工藤俊介さん、加藤柚帆さん、北出達也さん、菅井奏さん、中島美鳳さん、東島星夜さん、柳優海さん、森川遙那さん、鈴木颯さん、阿渡健太さん） ・トップアスリート交流事業（taisukeさん、大崎佑圭さん、村上茉愛さん）</p> <p>③指定管理者事業 ・駒場体育館 オリンピアン（競泳 末永雄太さん） ・区民センタースポーツ館 元日本代表選手（ソフトテニス 山口大地さん） ・碑文谷体育館 初心者ジュニア野球教室（元プロ野球選手 一場 靖弘さん） ・中央体育館 B3リーグ「しながわシティーバスケットボールクラブ」によるバスケットボールクリニック</p>						
評価の理由	新型コロナウイルスの影響もほぼなく、様々なトップアスリートとの交流事業を実施することができ、区民の方々にスポーツへの興味関心を持ってもらうきっかけづくりができた。						
課題など	オリンピック競技だけではなく、パラリンピック競技を中心とした障害者スポーツ競技にも、より関心をもってもらえるよう、障害者スポーツ競技のトップアスリートに協力をしてもらい、イベント等の開催の継続が必要である。						

所属名	スポーツ振興課			
事業No.	事業名			
41	障がい者スポーツ指導員（初級）取得者の活用			
事業概要	障がい者スポーツ指導員養成講習会修了者を対象に、障がい者スポーツ指導者として活動ができるよう、環境を整備する。			
計画目標	新規	目標に対する評価	B:計画目標を達成した	コロナ影響 無
令和6年度実績	令和6年度目黒区スポーツボランティア登録者数：17名			
評価の理由	令和5年度に比べて少し減少したものの、令和4年度と比べて3倍以上の増加となった。			
課題など	比較的新しい制度ということもあり、現在登録者数が少ない状況である。そのため、パラスポーツ指導員養成講習会修了者へのボランティア登録制度の周知に努めることが必要である。また、パラスポーツ指導員取得者の活用を図っていくため、指定管理者に対して、ボランティア登録者の積極的な活用について働きかけていくことが引き続き必要である。			

	所属名	文化・交流課					
事業No.	事業名						
42	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を見据えたボランティアの育成						
事業概要	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を見据えた、目黒区の魅力発信のための研修会や講座等を開催し、ボランティアの育成を図るとともに、活躍できる環境づくりに努める。						
計画目標	新規	目標に対する評価	B:計画目標を達成した	コロナ影響			
令和6年度 実績	<p>①防災語学ボランティア 登録者数：73名 登録言語数：10言語 内容：地震などの災害が発生したときに、日本語の分からぬ外国人区民等を支援する防災語学ボランティア制度</p> <p>②観光ボランティアガイド養成講座（めぐろ観光まちづくり協会） 参加人数：18名 内容：観光ボランティアの役割等の講義、実地研修等</p> <p>③観光ボランティアガイドによるまち歩き事業の実施（めぐろ観光まちづくり協会） 参加人数：計35名 内容：団体等からの依頼においてボランティアガイドを派遣した。</p> <p>④観光ボランティアガイドレベルアップ講座（めぐろ観光まちづくり協会） 参加人数：計44名 内容：ガイド養成講座修了者、アシスタントガイド、ガイドに対する講義、実地研修等</p>						
評価の理由	東京都が開催する防災語学ボランティア研修へ案内し、数名のボランティアが研修に参加した。引き続いてボランティアガイドの養成講座への参加者がおり、ボランティアガイドの派遣による事業の実施やレベルアップ講座も実施できた。						
課題など	区、MIFA主催のボランティア向け事業の開催 ボランティアガイドの増員						